

AI UX デザイン研究所

AI UX Design Research Center

研究所の概要

1. 目的

研究所の全体構想は、AI（Artificial Intelligence）とユーザーエクスペリエンス（UX）の最適化を通じて、技術と人間の相互作用を深化させることを目的とする。

2. 設置期間

2024年4月1日～2028年7月31日

3. メンバー

1名（所長を除く）

4. 活動概要

具体的には、データの収集手法、インターフェース、インタラクションについてUXに焦点をあてたデザインの研究を進め、企業の製品開発に直結する実践的な知見を提供する。また、本研究所は知見の提供だけに留まらず、企業支援とユーザーエクスペリエンスの向上を目指し、企業のAIを活用した製品やサービスに対するユーザーのニーズを掘り下げ、質的・量的な分析をもとに、プロダクトやサービスの実装までを行う。



所長

五十嵐 俊治

IGARASHI Toshiharu

キーワード

AI, UX design, Human-Computer Interaction,
Human-Agent Interaction

令和6年度の計画

(1) 研究所規定の策定

下記内容に沿って、規程を作成する。

目的	AIを活用したユーザーエクスペリエンスの研究、開発、および普及を推進すること
位置づけ	AI技術とUXデザインの融合により、ユーザーがより効果的かつ満足度の高い体験を得られるようにする。学術的な研究から実用的なアプリケーション開発までを含む広範囲な活動を行う。
組織構成	所長が最高責任者として、研究員、事務職員など構成され、必要に応じて外部の専門家、アドバイザーからの助言を受ける。

(2) 企業ニーズの収集・分析

- インタビューやアンケートやオンライン調査などを使用し、顧客の意見や要望を直接収集する。優先順位付けや傾向の特定を行う。また、収集したデータを分析し、顧客の優先順位付け、傾向の特定、ニーズのパターンの把握などを行う。
- 分析結果に基づいて、最も重要なニーズや要求を特定し、それらに優先順位を付ける。特定されたニーズや要求に基づいて、製品やサービスの改善や新規開発の方針を策定する。

(3) 実証研究の設計・評価手法の検討

- ・ 研究における具体的な問題や仮説を定義し、研究の焦点を絞り、対象となる参加者やサンプルを選定する。インタビュー、アンケート、実験などの研究に必要なデータを収集する方法を決定する。
- ・ 収集したデータを分析するための適切な方法やツールを考え、研究における倫理的な観点を考慮し、参加者の権利やプライバシーを保護するための措置を講じる。
- ・ 分析したデータを研究の結果をまとめ、報告書や論文として発表する。